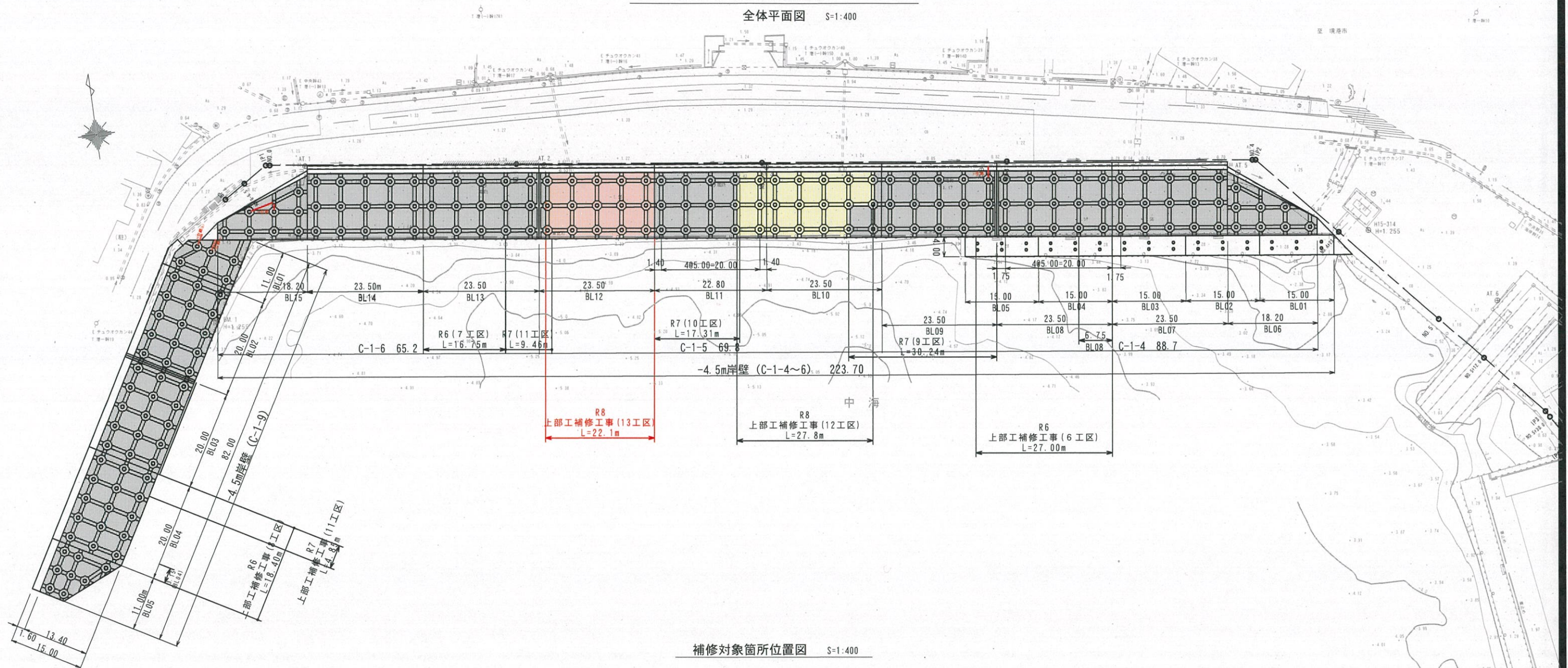
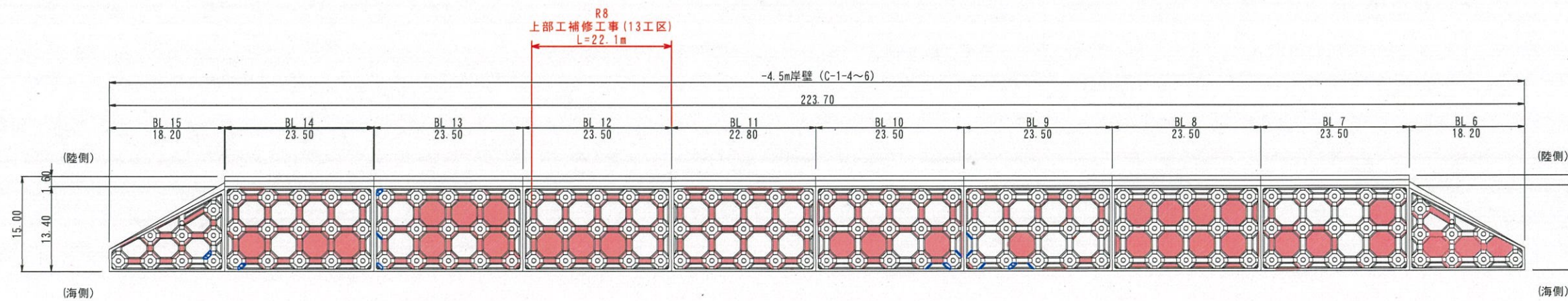


全体一般図

全体平面図 S=1:400



補修対象箇所位置図 S=1:400



凡 例
劣化度 a
劣化度 b
劣化度 c

(R8) 実施 起工
路線名 米子港

米子港 (-4.5m)
上部工補修工事 (13工区) (補助)

図 名 全体一般図
位 置 米子市灘町
縮 尺 図 示 単 位 mm
図 号 全 7 葉中の内 1

令和 8 年度施行 鳥 取 県

鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局

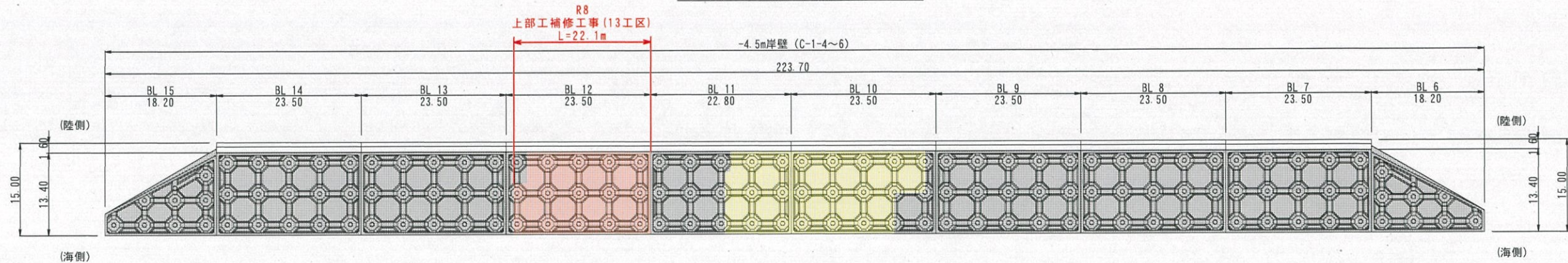
※A3出力時縮尺1/2

補修対象箇所	
補修工名称	補修対象箇所及び凡例
上部工断面修復工	平面図 ■ の箇所
上部工表面被覆工	平面図 ■ の箇所

-4.5m岸壁一般図

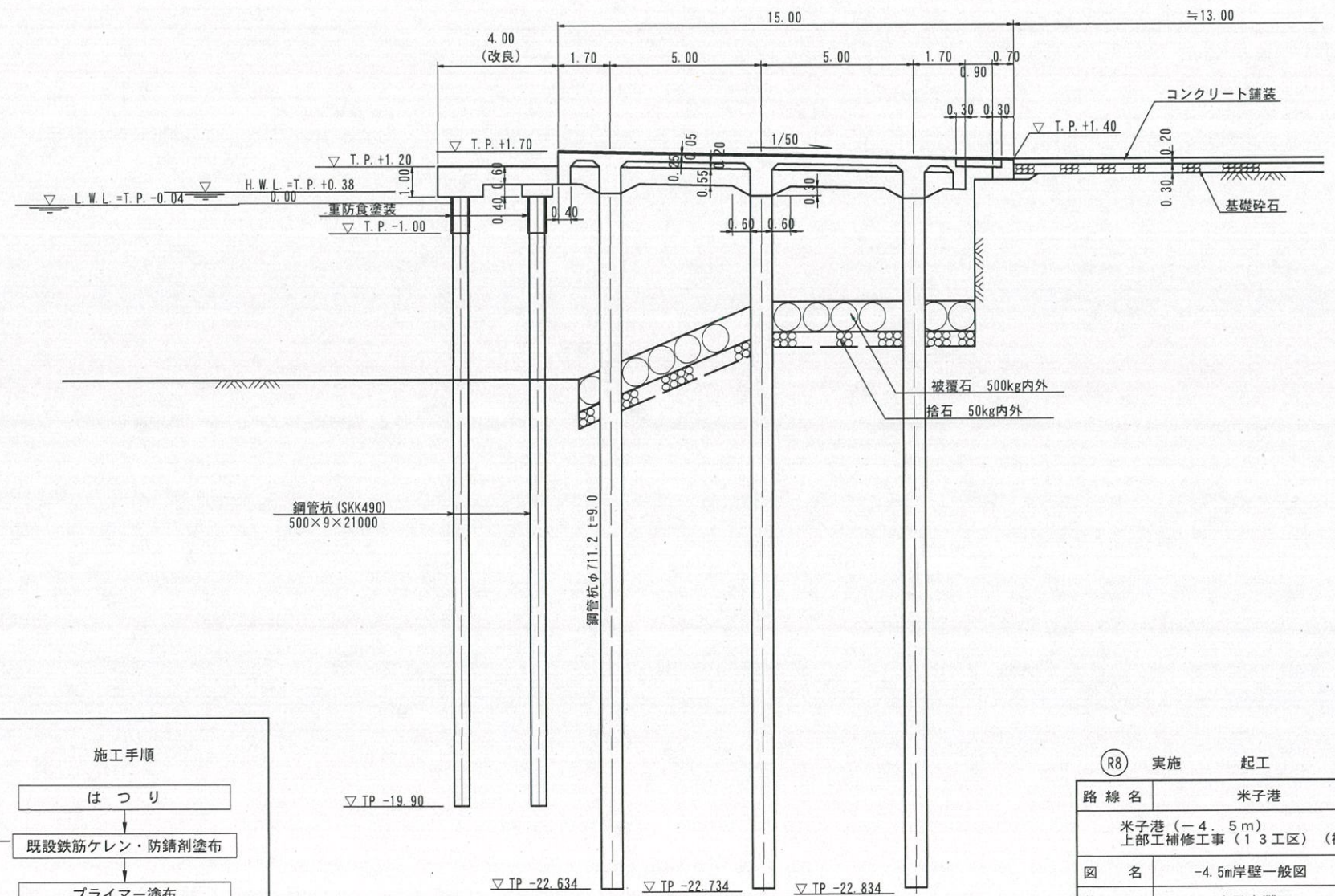
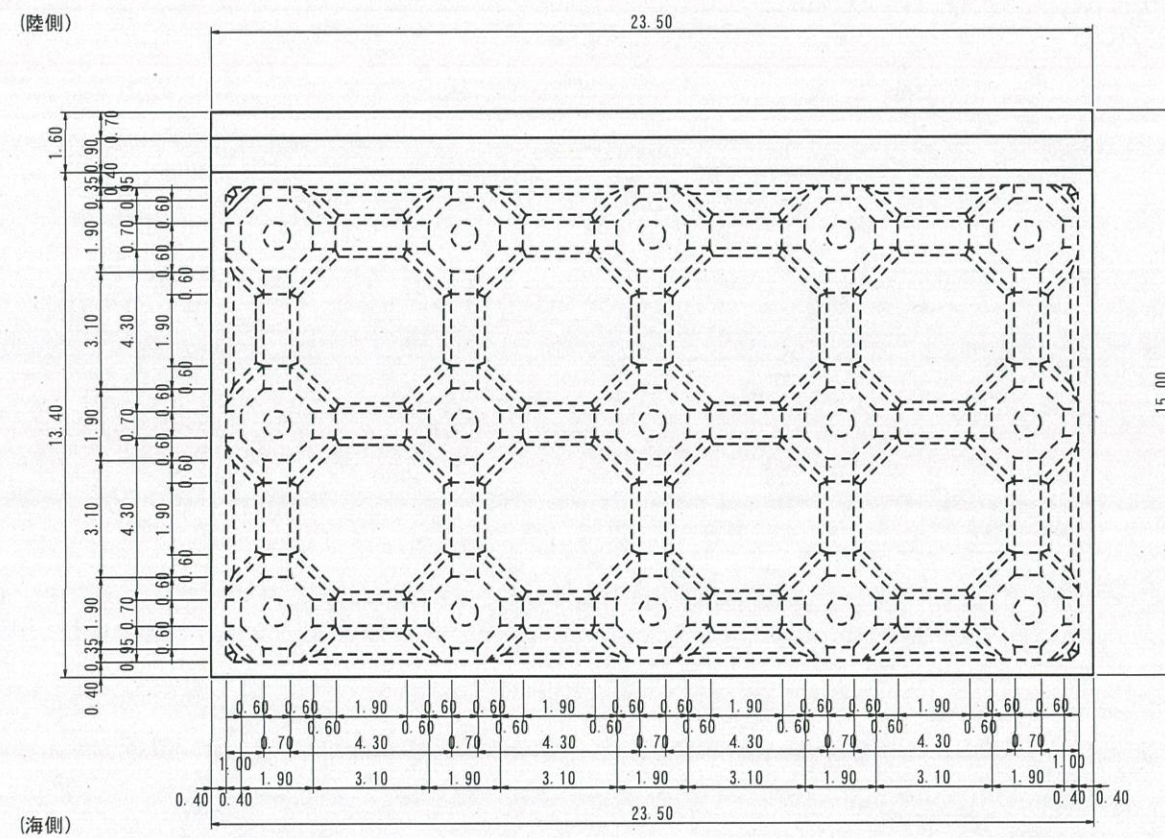
(C-1-4~6)

上部工平面図 (投影図) S=1:400

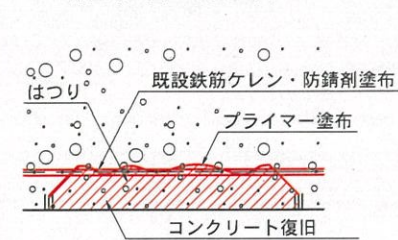


平面図

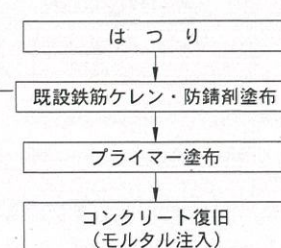
断面図



断面修復工詳細図



施工手順



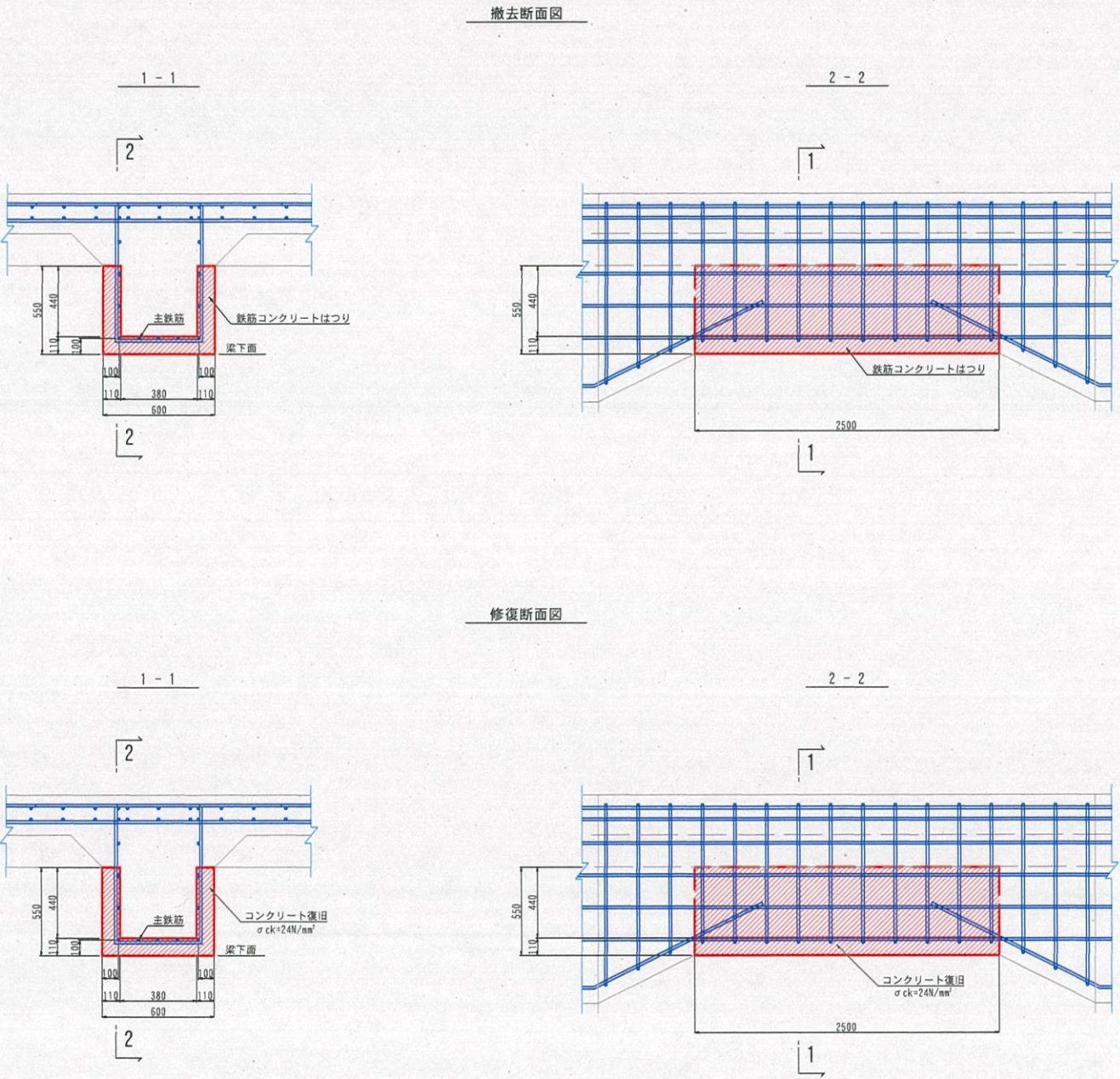
R8 実施 起工

路線名	米子港
米子港 (-4.5m) 上部工補修工事 (13工区) (補助)	
図名	-4.5m岸壁一般図
位置	米子市灘町
縮尺	図示単位 mm
図号	全7葉中の内2
令和8年度施行	鳥取県
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局	

上部工断面修復詳細図 (45)

岸壁 (-4.5m) (施設番号 C-1-4, 5, 6)
(BL12, L=23.5m タイプ1)

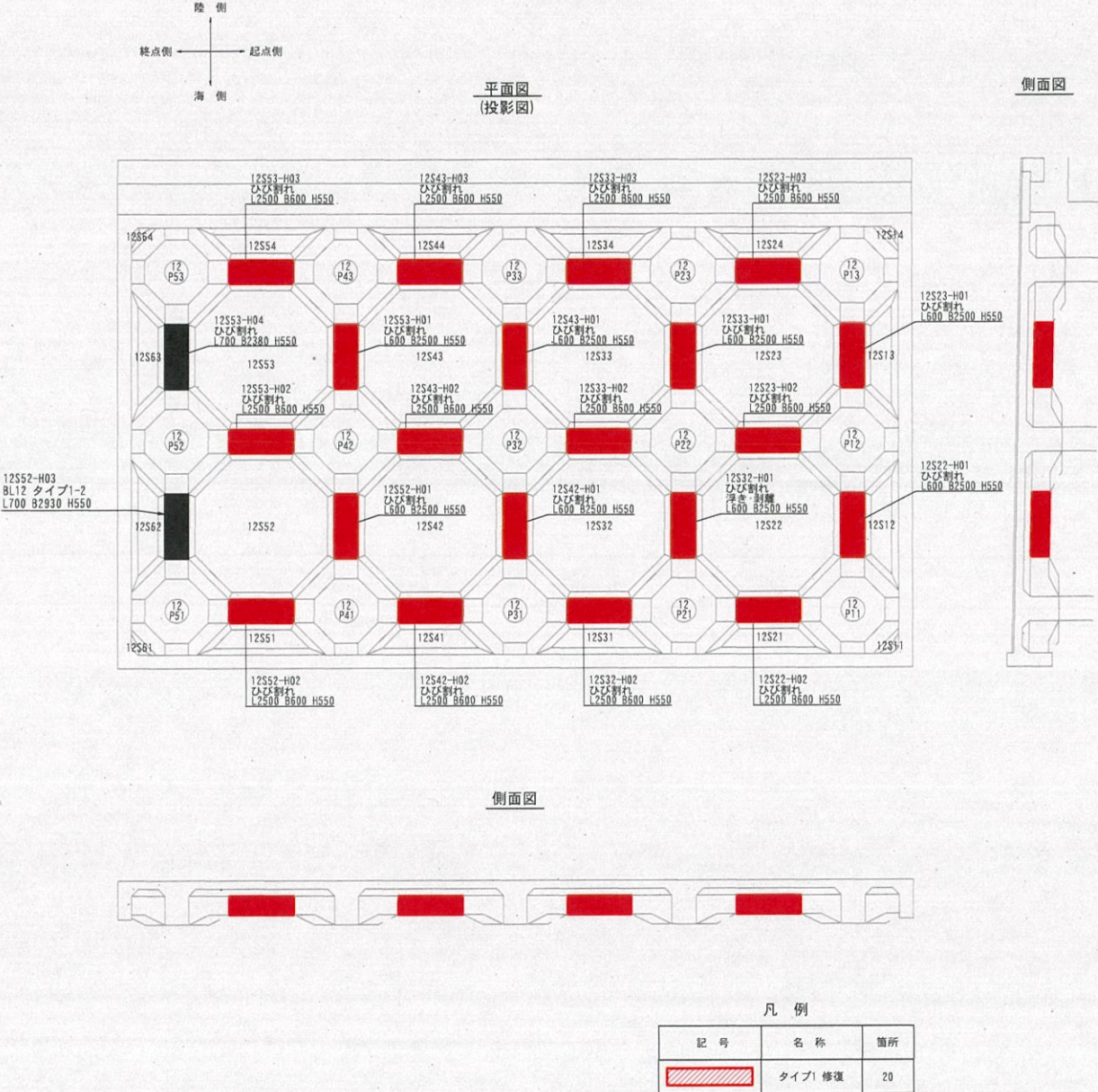
タイプ1 修復断面図 S=1:20



タイプ1 数量表

工種	規格	単位	箇所当り数量	箇所	数量	備考
鉄筋コンクリートはつり	鉄筋コンクリート	m ³	0.407	20	8.140	$V_1 = (0.600 + 0.440 \times 2) \times 0.110 \times 2.500$ $= 0.407 \text{ m}^3/\text{箇所}$ $V = 0.407 \times 20 = 8.140 \text{ m}^3$
コンクリート復旧	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m ³	0.407	20	8.140	$V_1 = (0.600 + 0.440 \times 2) \times 0.110 \times 2.500$ $= 0.407 \text{ m}^3/\text{箇所}$ $V = 0.407 \times 20 = 8.140 \text{ m}^3$
型枠		m ²	4.250	20	85.000	$A_1 = (0.600 + 0.550 \times 2) \times 2.500$ $= 4.250 \text{ m}^2/\text{箇所}$ $A = 4.250 \times 20 = 85.000 \text{ m}^2$

タイプ1 修復位置図 S=1:100
(変状図より)



(注) ・鉄筋径、間隔は現場施工時に確認すること。
・設計上は鉄筋を160200と想定して断面修復範囲(定着範囲)を決定している。
・鉄筋径、間隔が違う場合、実際の鉄筋径において断面修復範囲(定着範囲)を決定すること。
・鉄筋の腐食が著しく、既設鉄筋の残存断面積が90%以下の場合は、断面減少分を添え筋により補強すること。

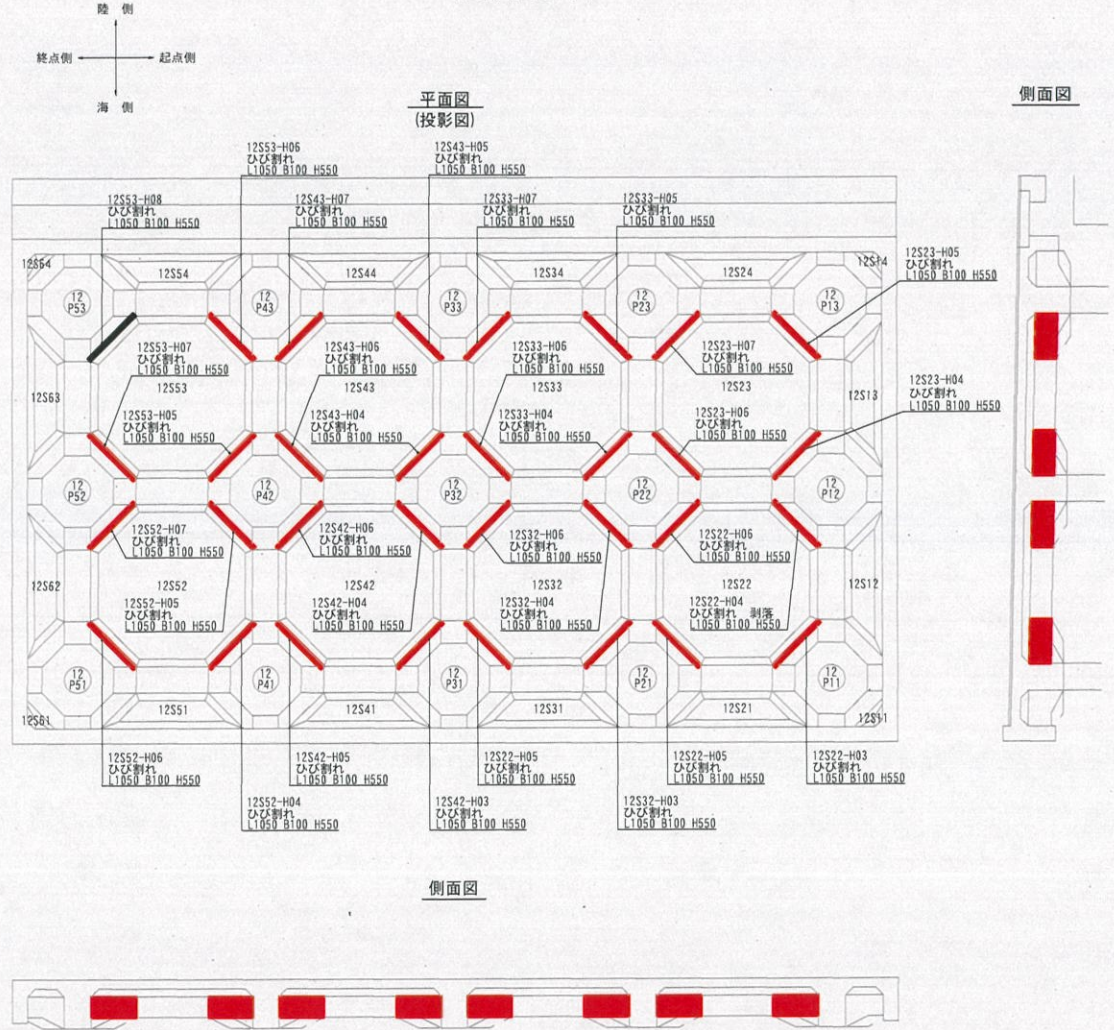
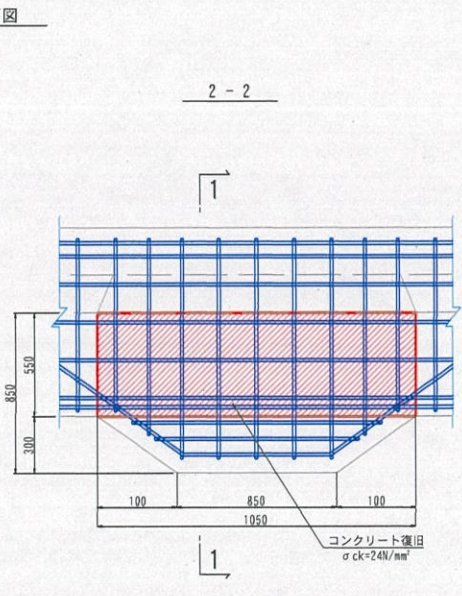
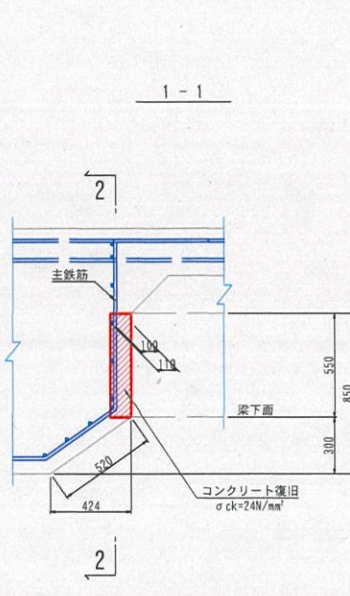
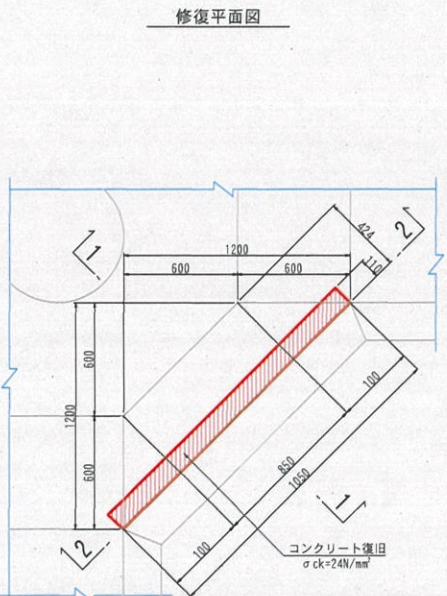
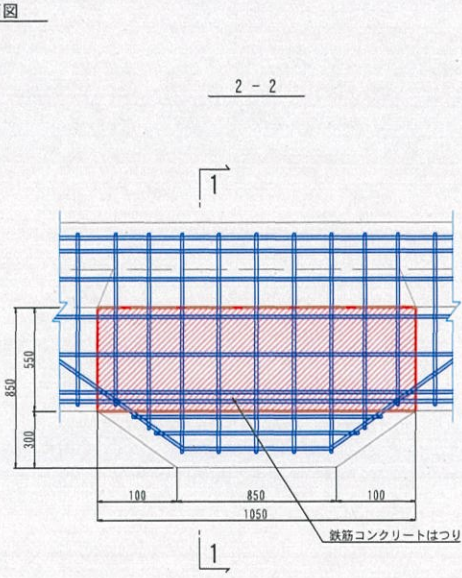
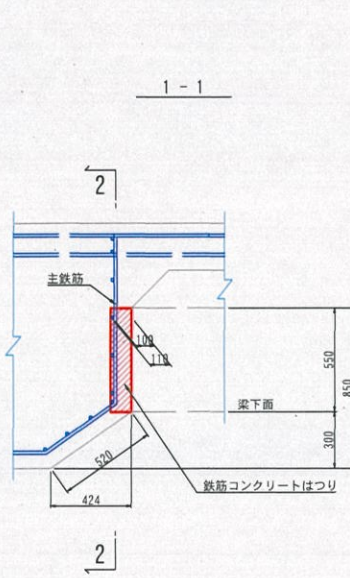
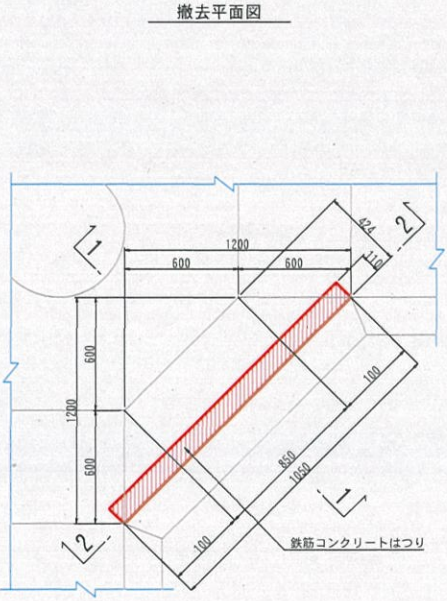
(R8) 実施	起工
路線名	米子港
米子港 (-4.5m) 上部工補修工事 (13工区) (補助)	
図名	上部工断面修復詳細図 (45)
位置	米子市灘町
縮尺	図示単位 mm
図号	全 7 葉中の内 3
令和 8 年度施行	鳥取県
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局	

上部工断面修復詳細図 (46)

岸壁 (-4.5m) (施設番号 C-1-4, 5, 6)
(BL12, L=23.5m タイプ2)

タイプ2 修復断面図 S=1:20

タイプ2 修復位置図 S=1:100
(変状図より)



凡例

記号	名称	箇所
鉄筋コンクリートはつり	タイプ2 修復	31

タイプ2 数量表

工種	規格	単位	1箇所当り数量	箇所数	数量	備考
鉄筋コンクリートはつり	鉄筋コンクリート	m³	0.064	31	1.984	$V = 0.550 \times 0.110 \times 1.050 = 0.064 \text{ m}^3 / \text{箇所}$ $V = 0.064 \times 31 = 1.984 \text{ m}^3$
コンクリート復旧	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m³	0.064	31	1.984	$V = 0.550 \times 0.110 \times 1.050 = 0.064 \text{ m}^3 / \text{箇所}$ $V = 0.064 \times 31 = 1.984 \text{ m}^3$
型枠		m²	0.578	31	17.918	$A = 0.550 \times 1.050 = 0.578 \text{ m}^2 / \text{箇所}$ $A = 0.578 \times 31 = 17.918 \text{ m}^2$

注) ・鉄筋径、間隔は現場施工時に確認すること。
・設計上は鉄筋を16φ200と想定して断面修復範囲(定着範囲)を決定している。
・鉄筋径、間隔が違う場合、実際の鉄筋径において断面修復範囲(定着範囲)を決定すること。
・鉄筋の腐食が著しく、既設鉄筋の残存断面積が90%以下の場合、断面減少分を添え筋により補強すること。

R8 実施 起工

路線名	米子港
米子港 (-4.5m) 上部工補修工事 (13工区) (補助)	
図名	上部工断面修復詳細図 (46)
位置	米子市灘町
縮尺	図示単位 mm
図号	全7葉中の内 4
令和 8 年度施行 鳥取県	
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局	

上部工断面修復詳細図 (48)

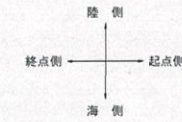
岸壁 (-4.5m) (施設番号 C-1-4, 5, 6)
(BL12, L=23.5m タイプ4)

タイプ4 修復断面図 S=1:20

タイプ4 修復位置図 S=1:100
(変状図より)

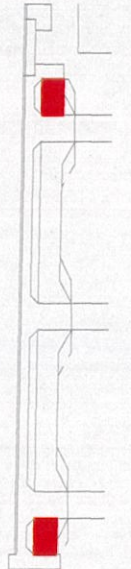
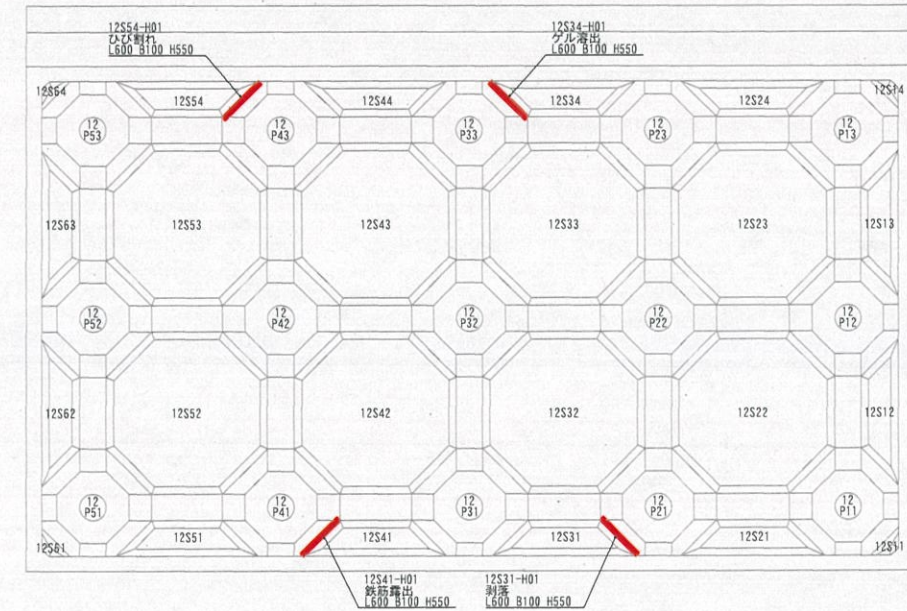
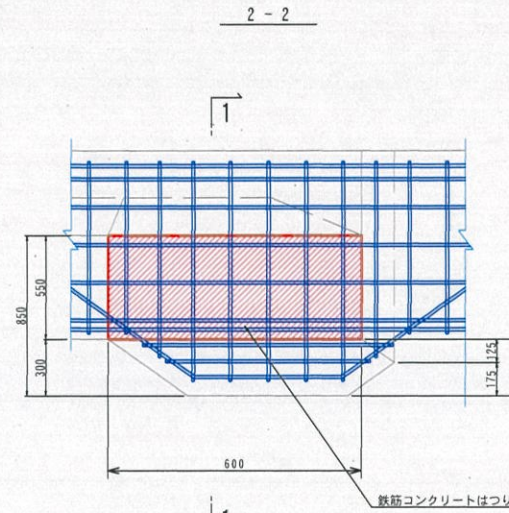
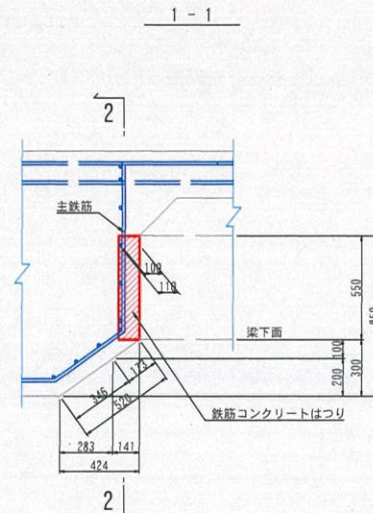
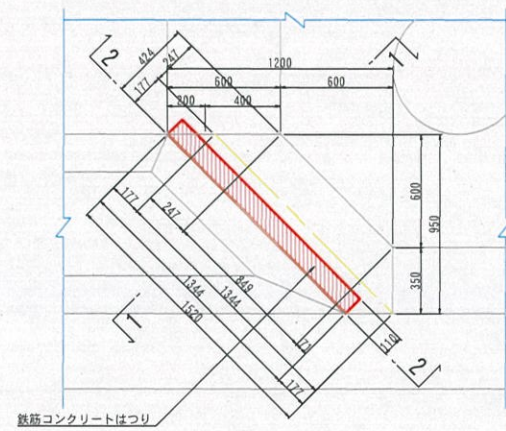
撤去平面図

撤去断面図



平面図
(投影図)

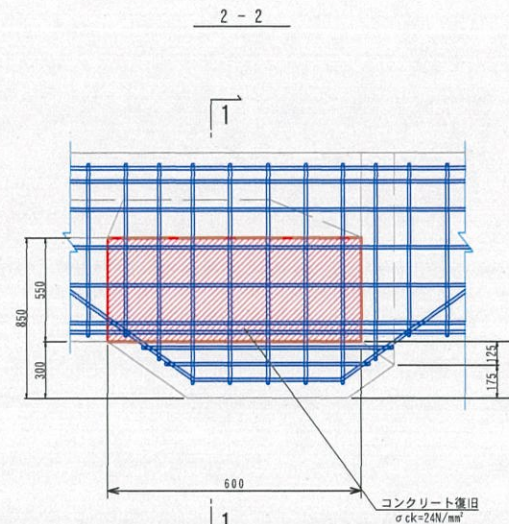
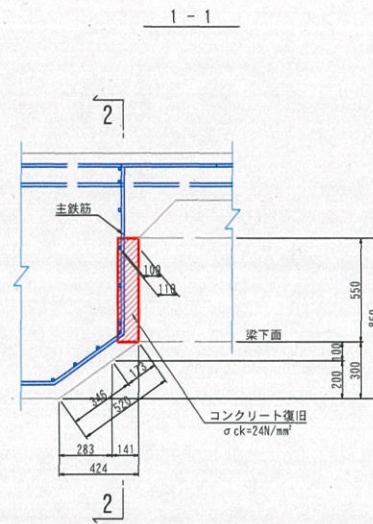
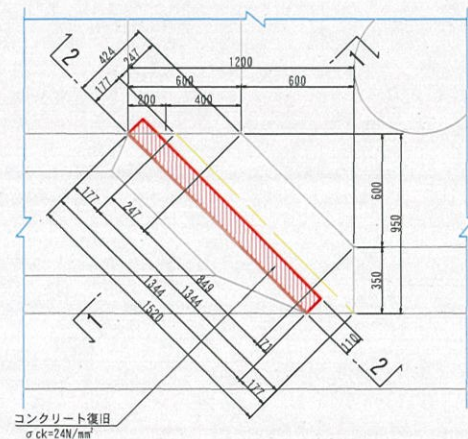
側面図



修復平面図

修復断面図

側面図



凡例

記号	名称	箇所
	タイプ4 修復	4

- 注) ・鉄筋径、間隔は現場施工時に確認すること。
・設計上は鉄筋を16φ200と想定して断面修復範囲(定着範囲)を決定している。
・鉄筋径、間隔が違う場合、実際の鉄筋径において断面修復範囲(定着範囲)を決定すること。
・鉄筋の腐食が著しく、既設鉄筋の残存断面積が90%以下の場合は、断面減少分を添え筋により補強すること。

タイプ4 数量表

工種	規格	単位	箇所当り数量	箇所	数量	備考
鉄筋コンクリートはつり	鉄筋コンクリート	m³	0.036	4	0.144	$V = 0.550 \times 0.110 \times 0.600 = 0.036 \text{ m}^3 / \text{箇所}$ $V = 0.036 \times 4 = 0.144 \text{ m}^3$
コンクリート復旧	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m³	0.036	4	0.144	$V = 0.550 \times 0.110 \times 0.600 = 0.036 \text{ m}^3 / \text{箇所}$ $V = 0.036 \times 4 = 0.144 \text{ m}^3$
型枠		m²	0.330	4	1.320	$A = 0.550 \times 0.600 = 0.330 \text{ m}^2 / \text{箇所}$ $A = 0.330 \times 4 = 1.320 \text{ m}^2$

(R8) 実施 起工

路線名	米子港
米子港 (-4.5m) 上部工補修工事 (13工区) (補助)	
図名	上部工断面修復詳細図 (48)
位置	米子市灘町
縮尺	図示単位 mm
図号	全7葉中の内5
令和8年度施行	鳥取県
鳥取県西部総合事務所 県土整備局	

上部工断面修復詳細図 (49)

岸壁 (-4.5m) (施設番号 C-1-4, 5, 6)
(BL12, L=23.5m タイプ5)

タイプ5 修復断面図 S=1:20

タイプ5 修復位置図 S=1:100
(変状図より)

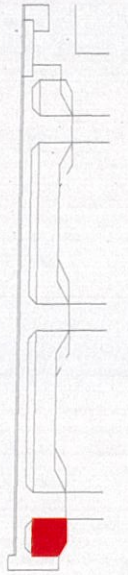
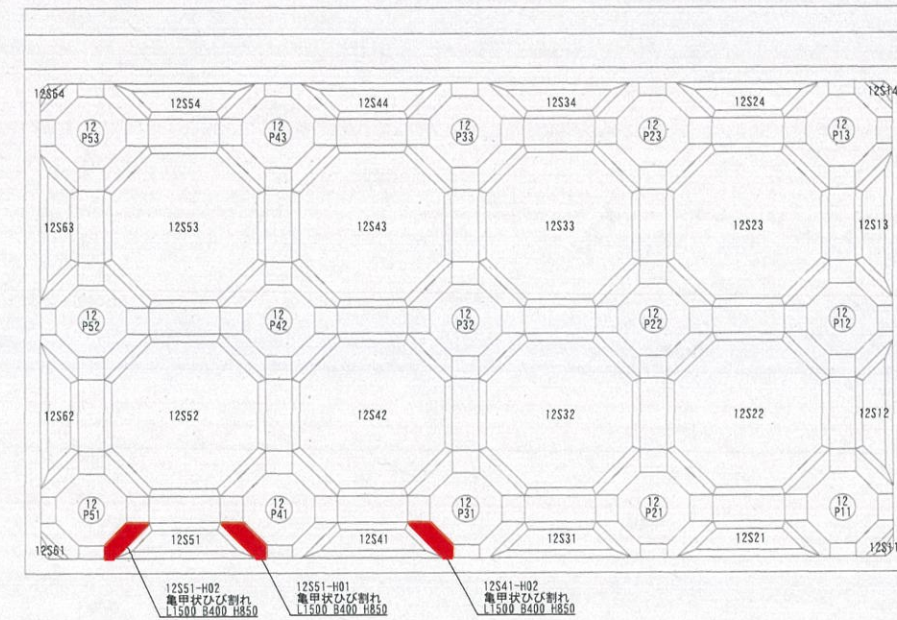
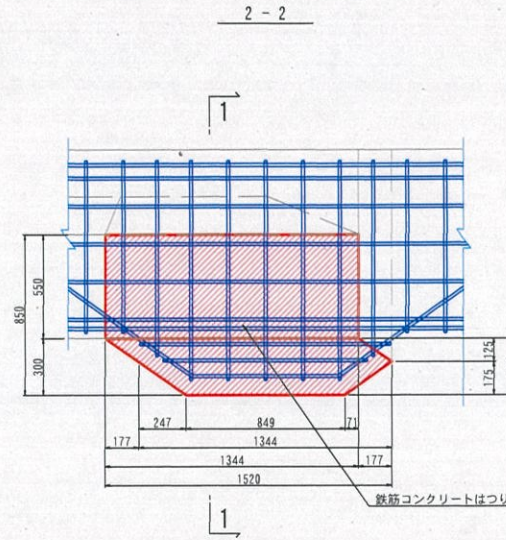
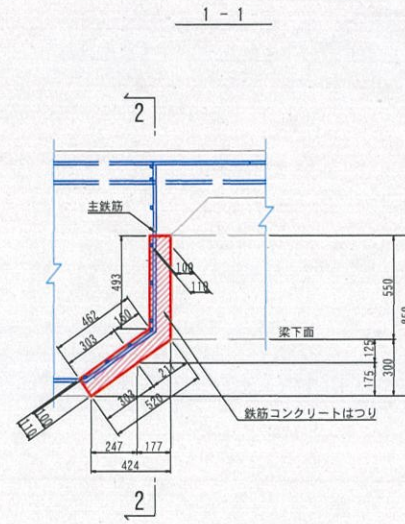
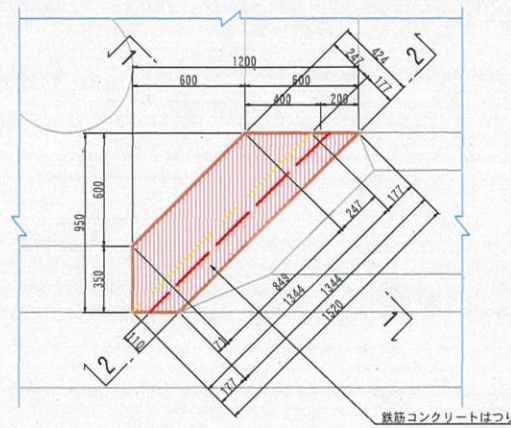
撤去平面図

撤去断面図



平面図
(投影図)

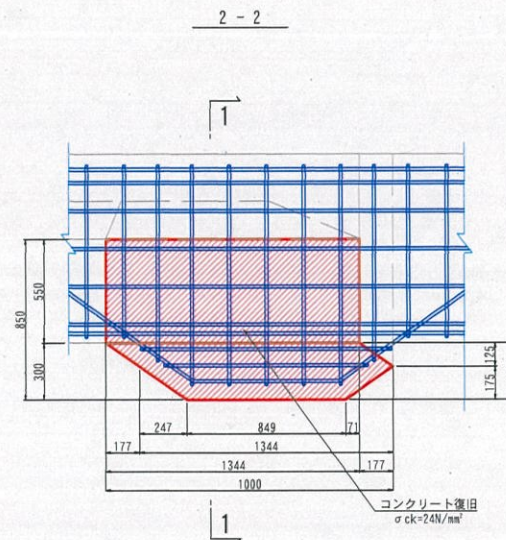
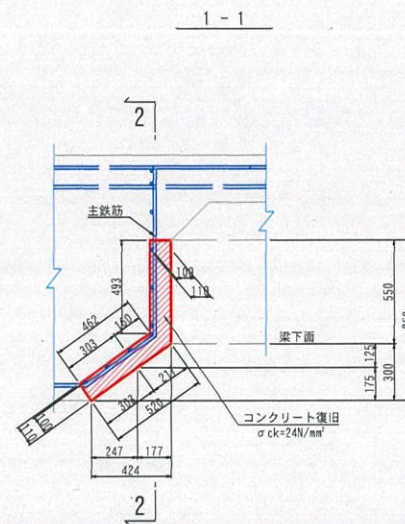
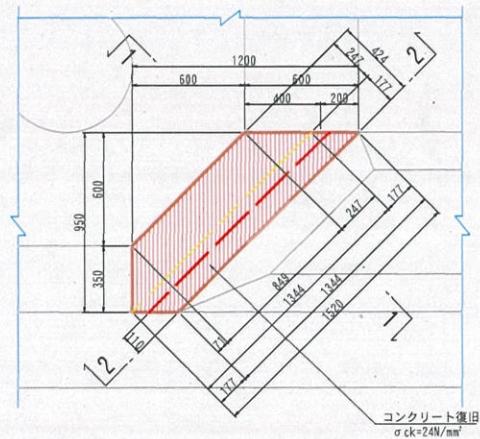
側面図



修復平面図

修復断面図

側面図



凡 例		
記 号	名 称	箇 所
	タイプ5 修復	3

- 注) ・鉄筋径、間隔は現場施工時に確認すること。
 ・設計上は鉄筋を16φ200と想定して断面修復範囲(定着範囲)を決定している。
 ・鉄筋径、間隔が違う場合、実際の鉄筋径において断面修復範囲(定着範囲)を決定すること。
 ・鉄筋の腐食が著しく、既設鉄筋の残存断面積が90%以下の場合は、断面減少分を添え筋により補強すること。

タイプ5 数量表

工 種	規 格	単位	1箇所当り 数 量	箇 所	数 量	備 考
鉄筋コンクリートはつり	鉄筋コンクリート	m ³	0.142	3	0.426	$V = 1/2 \times (0.550 + 0.217 + 0.493 + 0.160) \times 0.110 \times 1.344 + 0.303 \times 0.110 \times 1/2 \times (1.344 + 0.849)$ $V = 0.142 \text{ m}^3/\text{箇所}$ $V = 0.142 \times 3 = 0.426 \text{ m}^3$
コンクリート復旧	$\sigma \text{ ck}=24\text{N/mm}^2$	m ³	0.142	3	0.426	$V = 1/2 \times (0.550 + 0.217 + 0.493 + 0.160) \times 0.110 \times 1.344 + 0.303 \times 0.110 \times 1/2 \times (1.344 + 0.849)$ $V = 0.142 \text{ m}^3/\text{箇所}$ $V = 0.142 \times 3 = 0.426 \text{ m}^3$
型 枠		m ²	1.363	3	4.089	$A = (0.550 + 0.217) \times 1.344 + 0.303 \times 1/2 \times (1.344 + 0.849)$ $A = 1.363 \text{ m}^2/\text{箇所}$ $A = 1.363 \times 3 = 4.089 \text{ m}^2$

⑧ 実施 起工

路線名	米子港		
	米子港 (-4.5m) 上部工補修工事 (13工区) (補助)		
図 名	上部工断面修復詳細図 (49)		
位 置	米子市灘町		
縮 尺	図 示	単 位	mm
図 号	全 7 葉中の内 6		
令和 8 年度施行	鳥 取 県		
	鳥取県西部総合事務所 県土整備局		

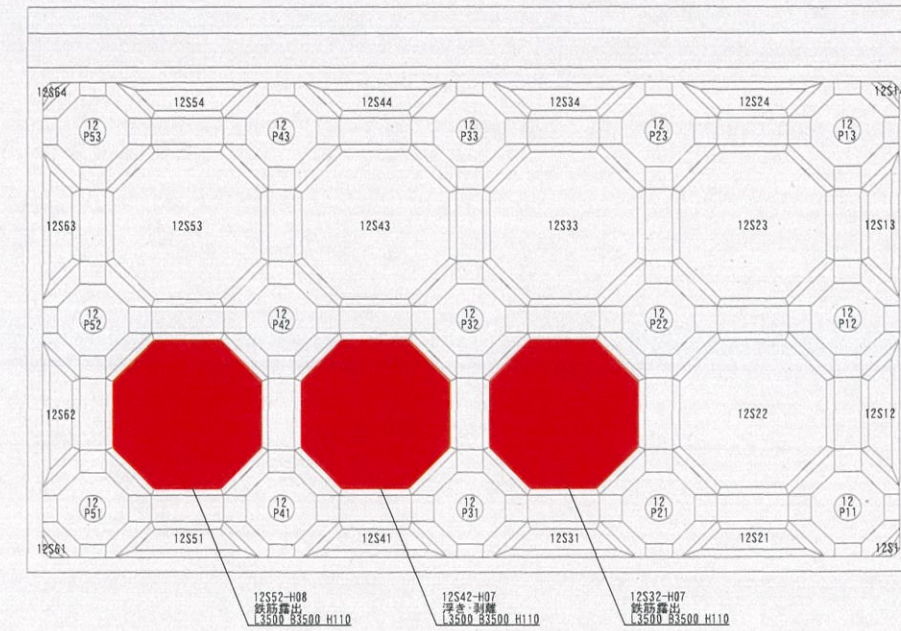
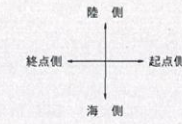
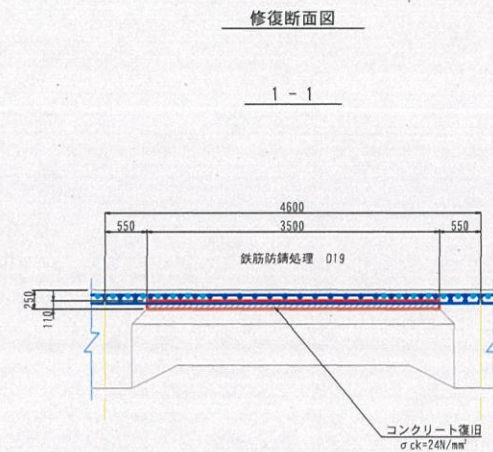
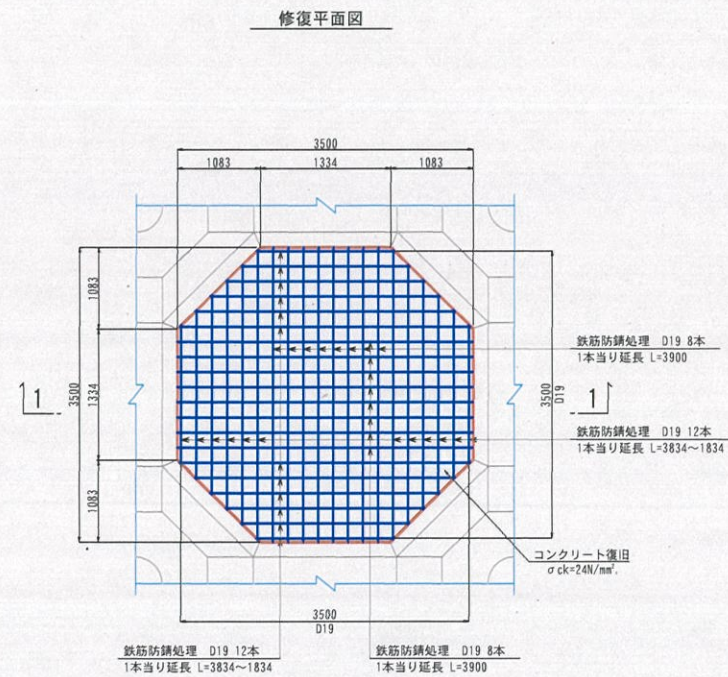
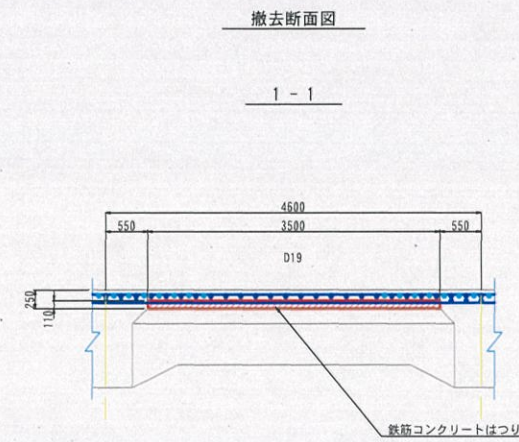
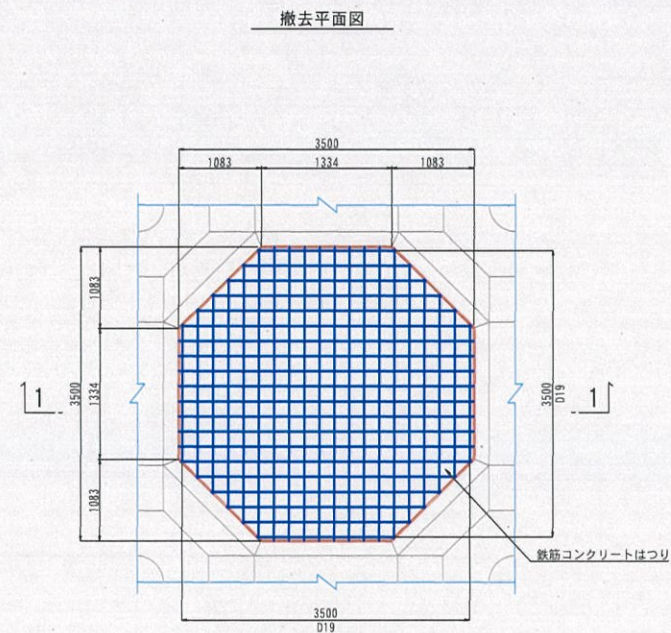
※A3出力時縮尺1/2

上部工断面修復詳細図 (50)

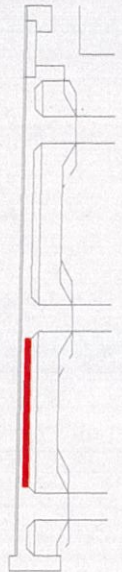
岸壁 (-4.5m) (施設番号 C-1-4, 5, 6)
(BL12, L=23.5m タイプ6)

タイプ6 修復断面図 S=1:50

タイプ6 修復位置図 S=1:100
(変状図より)



側面図



側面図



凡例

記号	名称	箇所
	タイプ6 修復	3

- 注) ・鉄筋径、間隔は現場施工時に確認すること。
・設計上は鉄筋を16φ200と想定して断面修復範囲(定着範囲)を決定している。
・鉄筋径、間隔が違う場合、実際の鉄筋径において断面修復範囲(定着範囲)を決定すること。
・鉄筋の腐食が著しく、既設鉄筋の残存断面積が90%以下の場合は、断面減少分を添え筋により補強すること。

タイプ6 数量表

工種	規格	単位	1箇所当り数量	箇所	数量	備考
鉄筋コンクリートはつり	鉄筋コンクリート	m ³	1.089	3	3.267	$V = (3.500 \times 3.500 - 1/2 \times 1.083 \times 1.083 \times 4) \times 0.110$ $= 1.089 \text{ m}^3/\text{箇所}$ $V = 1.089 \times 3 = 3.267 \text{ m}^3$
コンクリート復旧	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$	m ³	1.089	3	3.267	$V = (3.500 \times 3.500 - 1/2 \times 1.083 \times 1.083 \times 4) \times 0.110$ $= 1.089 \text{ m}^3/\text{箇所}$ $V = 1.089 \times 3 = 3.267 \text{ m}^3$
型枠		m ²	9.904	3	29.712	$A = 3.500 \times 3.500 - 1/2 \times 1.083 \times 1.083 \times 4$ $= 9.904 \text{ m}^2/\text{箇所}$ $A = 9.904 \times 3 = 29.712 \text{ m}^2$

(R8) 実施 起工

路線名	米子港
米子港 (-4.5m) 上部工補修工事 (13工区) (補助)	
図名	上部工断面修復詳細図 (50)
位置	米子市灘町
縮尺	図示 単位 mm
図号	全 7 葉中の内 7
令和 8 年度施行	鳥取県
鳥取県西部総合事務所 県土整備局	

※A3出力時縮尺1/2